岩手県立千厩病院　電気設備年次点検に伴う仮設電源設置工事仕様書

１　作業目的

電気設備年次点検に伴う停電中においても、入院患者の療養環境と救急処置室の診療機能を維持するために必要最小限な医療機器が使用できる体制を確保し、安全な電気設備年次点検の実施と救急医療体制維持の両立を目的に仮設電源の設置工事を行うもの。

２　電気設備年次点検実施日

令和８年 10 月４日　12 時 30 分から 17 時まで

３　作業日程

契約締結日から令和８年 10 月５日まで

４　作業内容

発電機はすべてリース品

１．発電機搬入（設置）　　１０月２日（午後搬入）

発電機設置箇所

1)20ＫＶＡ（100 Ｖ仕様）　１台　下足室北側外部設置
（事務所・薬剤科専用）　区画バリケード設置

2)50ＫＶＡ（100 Ｖ仕様）　１台　伝染病棟北側外部設置
（病棟専用）　区画バリケード設置

3)20ＫＶＡ（200 Ｖ仕様）　１台　伝染病棟北側外部設置
（厨房専用）　区画バリケード設置

4)2.8ＫＶＡ（100Ｖ仕様）　１台　伝染病棟北側外部設置
（電話交換機専用）　区画バリケード設置

5)50ＫＶＡ（200Ｖ仕様）　１台　マニーホールド脇設置
（医療ガス専用）　区画バリケード設置
ダウントランス(200Ｖ→100Ｖ)降圧トランス　１台（30Ｋva)
（降圧トランスリース品）

6)50ＫＶＡ（200Ｖ）　１台　サーバー室南側外部設置
（サーバー専用）　区画バリケード設置

7)50ＫＶＡ(100 Ｖ)　１台　サーバー室南側外部設置
（サーバー専用）　区画バリケード設置

8)2.7ＫＶＡ　(100 V)　　１台　透析棟渡り廊下外部設置
(HUB 専用)

9)2.7ＫＶＡ　(100 V)　　２台　透析棟渡り廊下外部設置
(救急処置室専用)

10)2.7ＫＶＡ　(100 V)　　１台　検査室西側外部設置
(検査室専用))

11)2.8ＫＶＡ　(100 V)　　１台　検査室北側外部設置
(検査室血液ガス専用))

12)2.8ＫＶＡ　(100 V)　　１台　検査室北側外部設置
(検査室冷蔵・冷凍庫専用))

1) 発電機より
ＣＶＴ１４sq 配線し中庭に盤設置(100 V) 病院所有
・１番回路で事務所内医療ガスモニター、FAX 電源供給
ケーブル病院所有（100 V　20A ）
・２番回路事務所脇倉庫内 HUB 電源供給
ケーブル病院所有（100 V　20A ）

・３番回路薬剤科（製剤室）照明電源供給
電灯盤(L-11)内で切り替え(ＤＴ)
ケーブル病院所有（100 V　20A ）

・４番回路薬剤科（事務所）照明電源供給
電灯盤(L-11)内で切り替え(ＤＴ)
ケーブル病院所有（100 V　20A ）

・５番回路受付カウンター照明電源供給
電灯盤(L-11)内で切り替え(ＤＴ)
ケーブル病院所有（100 V　20A ）

2)発電機より
・ＣＶＴ100sq　　１階廊下配線（100 V)　病院所有
仮設配線後廊下区画バリケード設置
各階 EPS 配線各病棟仮設盤に電源供給（各階仮設盤有）
各病棟共通

・NS 室ﾅｰｽｺｰﾙ　各 EPS 内盤で切替（切替器）
（切替前、切替後動作確認）担当看護師動作確認依頼
（100V 20A）

・NS 室照明　　各 EPS 内盤で切替（切替器）
・（切替前、切替後動作確認）担当看護師に確認
（100V 20A）

・NS 室ＨＵＢ用配線
天井面設置の年次点検用仮設コンセントより配線
天井下面吊り配線(仮設ケーブル)病院所有
（100V 20A）

・NS 室モニター用配線
天井下面吊り配線(仮設ケーブル)病院所有
・各病棟病室負荷（機器）配線
各病棟廊下天井面の年次点検用仮設コンセントより配線
各病棟東側に５回路の配線（天井コンセント）有り
各病棟西側に５回路の配線（天井コンセント）有り
（各 100V20A）

病棟共通注意事項
・天井面設置コンセントより下面吊り配線(仮設ケーブル)病院所有
・各負荷名称（電源供給機器）
・レスピレーター（人工呼吸器）　　単独回路（専用回路）
・輸液ポンプ、センサーマット、ベットセンサー、徘徊センサー
サイドコール、モニター、車椅子トイレ照明(病院所有）)

注意事項
・電動ベットは消費電力（負荷電流）が多いため仮設電源は供給しない。
・各病棟の負荷容量を確認し仮設配線を行う事。
・各病棟担当看護師確認の元仮設配線を行う。
・レスピレーターとモニター、輸液ポンプは別回路配線

3)発電機より
・ＣＶ8-3ｃ配線し伝染病棟入り口に仮設盤設置　(200V)
仮設動力盤 200V４回路に電源供給　　病院所有

・ 仮設動力盤　（厨房専用）から厨房内(P-1-15) まで SV１４－４ｃ配線
厨房内 動力盤(P-1-15)で結線替え（４回路）　　病院所有
（厨房作業時間制限有り）

栄養管理士と作業時間（切替時間）打ち合わせ必要

4）発電機より

・ＶＣＴ3.5-3c を 配線し電話交換機室内電灯盤で切替（DT 有）

病院所有

5）発電機より

・ ＣＶＴ22 を配線（200V）し吸引制御盤、圧縮空気制御盤に電源供給

・ＣＶＴ14 を配線（200Ｖ）をモールド変圧器（降圧トランス　５ＫＶＡ）経由し、100V へ）

Ｌ－18（マニホールド電灯盤）に電源供給

注意事項

・切り替え時、共立医科器械（酸素関係）立ち会い切り替え

・動力回路切り替え時保安協会との連携で切り替えをする。

・動力切り替え時（200V）事務所内医療ガス警報盤異常表示有

6）発電機より

・ＣＶＴ22 をレントゲン技師室南側外部盤に接続

病院所有

7）発電機より

・ＣＶＴ22 をレントゲン技師室南側外部盤に接続

病院所有

6）、7）共通

サーバー室電灯盤、動力盤を切り替え時 ICS(MISO)担当者立ち会い

8）発電機より

・透析棟連絡通路点検口内(天井裏)に配線

切り替えは病院職員　　病院所有

・透析棟１階端子盤(L-A)HUB 用

病院所有

9）発電機より

・ＶＣＴ3.5-3ｃを２回線電灯盤盤(L-A)で切り替え（DT 有）

病院所有

100V　20A（２回路）

注意事項

切り替え時担当看護師連絡確認（患者有無確認）

電工ドラムを現地置き　　（リース品）

10）発電機より

・検査室西側外部より電工ドラムでで配線

100V　15A（リース品）

5　仮設電源は作業停電実施時までに設置を完了し、作業停電の開始に支障をきたさぬようにすること。なお、仮設配線を行う際には可能な限り患者動線に掛からないように配慮し、やむを得ず動線に配線が必要な場合には病院運用に対する影響が最小限となるように努めること。

また、通行するものが配線を認識し安全に避けて通行出来るよう標示を行うこと。

6　仮設電源に接続が必要な医療機器及び発電機の設置位置等については、あらかじめ岩手県立千厩病院と打ち合わせて情報を共有し、電源の切替方法や切替時間、立会いが必要な機器などの情報を周知すること。なお、仮設発電機の搬入出は、病の運用に支障が出ないよう日程を調整すること

7　仮設電源に必要な機器等については、別紙「内訳書」に示す物品を用意すること。

8　入院患者の入退院や容体により仮設電源の必要数に変更が生じた場合には速やかに病院担当者が受託者に連絡を行い、受託者は速やかに電力供給を行える体制を整えること。

9　作業停電終了後は全て元の配線状態へ戻すこと

10　その他

その他作業停電の実施に伴い、生じた疑義については双方協議のうえ、安全に作業停電が実施できるよう相互に協力を惜しまないこと。

別紙　内訳書　　1/2

内訳				
項　　目	規　　格	数量	単位	備　　考
電気設備年次点検に伴う仮設電源設置工事		1	式	0
(内訳)				
1-1.電灯・コンセント設備工事				
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ	VVF　2.0mm-3C	204	m	病院在庫利用
600V架橋ﾎﾟﾘ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ	CV 5.5-3C(厨房冷温保管庫)	30	m	病院在庫利用
600V架橋ﾎﾟﾘ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ	CV 14-3C(ﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞ1φ)	7	m	病院在庫利用
600V架橋ﾎﾟﾘ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ	CV 22-3C(厨房動力幹線)	10	m	病院在庫利用
ﾄﾘﾌﾟﾚｯｸｽ形架橋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｹｰﾌﾞﾙ	600V CVT 14 (事務所薬局幹線)	35	m	病院在庫利用
ﾄﾘﾌﾟﾚｯｸｽ形架橋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｹｰﾌﾞﾙ	600V CVT 22 (ｻｰﾊﾞｰ室1φ、3φ)	70	m	病院在庫利用
ﾄﾘﾌﾟﾚｯｸｽ形架橋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｹｰﾌﾞﾙ	600V CVT 100 (病棟幹線)	42	m	病院在庫利用
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ｷｬﾌﾞﾀｲﾔｹｰﾌﾞﾙ	VCT2.0-3C (延長ｺｰﾄﾞL＝10m)	66	本	病院在庫利用
600V架橋ﾎﾟﾘ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ	CV22-3C (ﾏﾆﾎｰﾙﾄﾞ3φ)	10	m	病院在庫利用
仮設分電盤	事務所・薬局系	1	面	病院在庫利用
仮設分電盤	3P　50AFx5台　実装 (3φ動力系)	1	面	病院在庫利用
カラーコーン		20	本	
カラーコーン	コーンバー	20	本	
照明器具	LED電球	4	台	病院在庫利用
電工ドラム	100V用 (漏電ﾌﾞﾚｰｶｰ付)	5	台	
モールド変圧器 (5KVA)	5KVA　50Hz	1	台	
消耗雑材料		1	式	
労務費		1	式	

内訳				
項目	規格	数量	単位	備考
電気設備年次点検に伴う仮設電源設置工事		1	式	0
(内訳)				
1-2.発電機設備工事				
ディーゼル発電機　50KVA	50KVA　燃料費含み	4	台	
ディーゼル発電機　20KVA	20KVA　燃料費含み	2	台	
ディーゼル発電機　2.7KVA	2.7KVA　燃料費含み	4	台	
ｲﾝﾊﾞｰﾀｶﾞｿﾘﾝ発電機 2.8KVA	2.8KVA　燃料費含み	3	台	
発電機運搬費		1	式	
消耗雑材料		1	式	